

道路構造の手引き改訂対照表

第4編 舗装
掲載頁 4-5,37,43,49,51,52

新	旧
<p><b>4-5 3.2 各層の役割</b>                      (3)・・・なお、経済性、現場条件及び占用物件の状況等を考慮の上、鉄鋼スラグを用いることができる。</p> <p><b>4-17 3.8.4 路床対策</b>                      削除</p> <p><b>4-38 3.14.5 摩耗層</b>                      削除</p> <p><b>4-44 5.1 舗装構成</b>                      ・・・なお、経済性、現場条件及び占用物件の状況等を考慮の上、鉄鋼スラグを用いることができる。</p> <p><b>4-50 6.1 舗装の構造と構成</b>                      (3)・・・※2 経済性、現場条件及び占用物件の状況等を考慮の上、路盤材に鉄鋼スラグを用いることができる。</p> <p><b>4-52 7.2 乗入部の舗装構成</b>                      (2)・・・※経済性、現場条件及び占用物件の状況等を考慮の上、路盤材に鉄鋼スラグを用いることができる。</p> <p><b>4-53 9.支道及び取付道路舗装</b>                      (1)・・・※経済性、現場条件及び占用物件の状況等を考慮の上、路盤材に鉄鋼スラグを用いることができる。</p>	<p><b>4-5 3.2 各層の役割</b>                      (3)・・・なお、知多、知立、尾張、海部建設事務所管内は、現場条件及び経済性を考慮の上、鉄鋼スラグを用いることができる。</p> <p><b>4-17 3.8.4 路床対策</b>                      ⑦ 実施にあたり配合設計を行い、求められた添加量(Q)の差が±0.7%以上の場合は変更設計の対象とする。</p> <p><b>4-43 5.1 舗装構成</b>                      ・・・なお、知多、知立、尾張、海部建設事務所管内は、現場条件と経済性を考慮の上、路盤材に鉄鋼スラグ（CS）を使用しても良い。</p> <p><b>4-49 6.1 舗装の構造と構成</b>                      (3)・・・※2 知多、知立、尾張、海部建設事務所管内は、現場条件及び経済性を考慮の上、路盤材に鉄鋼スラグ（CS）を使用しても良い。</p> <p><b>4-51 7.2 乗入部の舗装構成</b>                      (2)・・・※知多、知立、尾張、海部建設事務所管内は、現場条件及び経済性を考慮の上、路盤材に鉄鋼スラグ（CS）を使用しても良い。</p> <p><b>4-52 9.支道及び取付道路舗装</b>                      (1)・・・※知多、知立、尾張、海部建設事務所管内は、現場条件及び経済性を考慮の上、路盤材に鉄鋼スラグ（CS）を使用しても良い。</p>